

## ふくフリとは

『ふくフリ』は、使わなくなったご家庭の品々を次の持ち主へ繋ぎ、その収益の一部を社会貢献のために寄付する、学生が企画・運営するフリーマーケットです。学生たちは企画立案から商品の調達、在庫管理、広報、販売や会計まで、一連の事業を自ら行い、地域に貢献します。

## 取扱品

- ・学用品（制服・カバン・体操服・参考書等で状態の良いもの ランドセルは除く）
- ・生活必需品（紙オムツ・洗剤等）、文房具等
- ・古本（マンガ、絵本等。百科事典や学術書等は除く）
- ・フードドライブ食品（常温保存が可能で賞味期限が2か月以上あるもの）
- ・子供用品（おもちゃ・絵本等 日本人形は除く）
- ・衣類品（未使用品又は状態の良いもの）
- ・スポーツ用品（状態の良いもの）

**★特に、状態の良い衣類、学用品、生活必需品は大歓迎です！！**

※無償提供のものについては、ふくフリ実行委員会が価格設定し、売れた場合は全額寄付します。  
※商品の出品は一人当たり10点までとさせて頂きます。（寄付の場合は個数制限無し）

## 出品の申込みと販売価格の設定／売上額還元

（たてボ付与の流れ）

①販売したい物品を物品受付会場へ持込み（12/6（土）10:00～15:00）

②申込用紙に販売希望価格等を記入

※申込みには[たてボカード]が必要です。

（発行を申請した当日受け取ることができます）

③12月13日（販売日）に商品が売れた場合、売上額の50%をたてボ出品者へ還元します。残りの50%は下記募金に充当し、地域社会へ貢献します。

※たてボ付与は来月以降を予定

（寄付先：赤い羽根共同募金）

④売れ残った商品は、ふくフリ実行委員会にて、整理・処分させていただきます。商品の引き取りをご希望の方は、12月19日（金）までは保管いたしますので、立山町社会福祉協議会にお問い合わせください。

**主催：ふくフリ実行委員会**

（立山町、立山町社会福祉協議会、富山国際大学現代社会学部経営情報専攻学生）

**TEL：076-463-3356（立山町社会福祉協議会）**